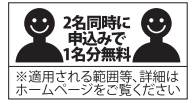


- mRNAの安定性決定機構、正しい翻訳を保証する分子基盤である翻訳品質管理機構に関する最新の知見
- SARS-COV-2 mRNAワクチンの開発について BioNTech/PfizerおよびModernaの開発を詳細にレビューし分析する。その結果を踏まえて、今後のmRNAワクチンおよびmRNA創薬の将来性と課題について言及



【Live配信(リアルタイム配信)】 mRNA医薬品の安定性制御/翻訳品質管理と研究開発/レギュラトリーサイエンス

～細胞内でのmRNAの安定性やmRNAから活性を持ったタンパク質を発現させる技術～
～mRNA創薬の理解と、その製造、非臨床試験、臨床試験などの開発プロセスをレビュー～

日時 2021年6月25日(金) 13:00～16:30 会場 Live配信セミナー ※会社・自宅にしながら学習可能です※

受講料 49,500円 → テレワーク応援キャンペーン 【Live配信/WEBセミナー受講限定】
1名申込みの場合: 受講料 定価: 35,200円 / ※E-Mail案内登録価格 33,440円
※ E-Mail案内または郵送DM案内の希望を登録の方はE-mail案内登録価格になります。
※ 同一企業で複数名E-Mail案内登録されている場合は、本割引ではなく「2名同時申込みで1名分無料」割引を適用させていただきます。

資料付

第1部 13:00～14:30 『mRNA安定性制御と翻訳品質管理の分子機構と生理機能』

講師 東京大学医科学研究所 教授 博士(理学) 稲田 利文 先生

趣旨 本セミナーでは、翻訳の正確性を維持する分子機構RQCの概要について紹介する(文献1-4)。マウスではRQCの機能欠損による神経細胞死の詳細を解析し、神経におけるRQC機能を理解する分子基盤が明らかにした(文献5)。また最近mRNA安定性がコード最適で決定される機構(文献6)も明らかにしており、mRNA安定性制御と翻訳品質管理の分子機構と生理機能に関する最新の知見も紹介する。

- プログラム
- | | | |
|--|--|-----------------------------------|
| 1. mRNAの安定性 (ポリA 短鎖化複合体Ccr4-NOTによる翻訳速度の感知とmRNA安定性決定機構) | 品質管理機構 (リボソーム修飾の機能) | 4. 翻訳品質管理と疾患の関係 (生理機能解析に関する最近の知見) |
| 2. 正しい翻訳を保証する分子基盤である翻訳 | 3. 異常翻訳の実体としての衝突リボソーム (クライオ電子顕微鏡による構造決定) | <input type="checkbox"/> 質疑応答 |

第2部 14:45～16:15 『mRNA医薬品の研究開発動向とレギュラトリーサイエンス』

講師 ナノキャリア(株) 研究開発本部長・CSO 薬学博士 秋永 士朗 氏

趣旨 本講座では、何故SARS-COV-2 mRNAワクチンが短期間で実用化されたのか、その背景と理由について考察し、mRNAワクチンおよびmRNA創薬の現状について分析すると共に、その将来のポテンシャルについても考察したい。

- プログラム
- | | | |
|----------------------------|---|---|
| 1. mRNA医薬とは? | 4-3 Emergency Use可能なSARS-COV-2 | 4-9 変異型ウイルスに対するワクチンの有効性 |
| 2. mRNA医薬のレギュラトリーサイエンス | 4-4 SARS-COV-2 mRNAワクチン : 既承認2剤と後続の4剤 | 4-10 変異型ウイルスに対するmRNAワクチン |
| 3. mRNA医薬研究開発の最前線 | 4-6 BioNTech/PfizerのmRNAワクチン : コミナテイ(BNT162b) | 4-11 SARS-COV-2 mRNAワクチンの免疫学的な作用メカニズム解析 |
| 4. SARS-COV-2 mRNAワクチン開発 | 4-7 ModernaのmRNAワクチン:mRNA-1274 | 5. 今後の展望 |
| 4-1 SARS-COV-2ウイルスの起源とその構造 | 4-8 変異型SARS-COV-2 | <input type="checkbox"/> 質疑応答 |
| 4-2 mRNAワクチンのデザインとメカニズム | | |

本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信となります。予め「Zoom」のインストールが可能か、接続可能か等をご確認ください。セミナー資料(製本テキスト)はお申し込み時のご住所へ開催日4.5日前に発送させていただきます。詳細はホームページをご確認ください。

■2名同時申込みで1名分無料■ (1名あたり定価半額の24,750円)
※2名様ともE-Mail案内登録をさせていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙 C210610 (mRNA) お申し込みにはS&T会員の事前登録が必須となります

会社名 団体名		
部署		
役職	〒	
ふりがな	住所	
氏名		
TEL	FAX	
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。	

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内

E-mail希望・登録済み) E-Mail案内登録価格
 郵送希望・登録済み) を適用いたします。
 希望しない (E-mailアドレス必須)

お支払方法

銀行振込 (振込予定日 月 日)

通信欄

- 受講料について 「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
- お申込みについて 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
- お支払いについて 受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。振込手数料はお客様がご負担ください。
- 個人情報の取り扱いについて ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
- キャンセル規定 開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
・開催7日前以前のキャンセル: キャンセル料はいただきません。
・開催3～6日前でのキャンセル: 受講料の70%
・開催当日～2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

S&T サイエンス & テクノロジー
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍

サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
https://www.science-t.com